

秋田道(大館北～小坂)が開通して10ヶ月 ～求人数、雇用に拡大・大館市内の工業団地拡張が進む～

- 秋田自動車道の大館北インターチェンジ(IC)～小坂ジャンクション(JCT)の延長16.1kmが平成25年11月30日(土)に開通しました。
開通10ヶ月後の地域状況をとりまとめましたのでお知らせします。

①年々増加する企業進出や工場の増設により、求人数、雇用に拡大

- 開通直前の平成24年度から工場増設等の設備投資が継続され、平成26年度も9月までに7社で40億円を投資している。
- 進出または増設した工場の操業開始にともない、大館市内の高卒者求人倍率が向上し、平成26年7月現在も高水準で推移している。

②更なる企業誘致に向けた大館市内の工業団地拡張が進む

- 大館工業団地・全33haが完売⇒平成27年度までに5ha拡張
- 大館第二工業団地・全48ha中約46ha分譲済⇒平成27年度までに18ha拡張
- 釈迦内工業団地(新設)
全体面積24ha⇒平成25年度造成済みの5haに2社進出し、平成26年内操業開始予定

記者発表先: 秋田県政記者会、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ、東北専門記者会

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

TEL 0185-70-1001(代)

副所長(道路担当) みやかわ 宮川 ひろゆき 浩幸 (内線205)

調査第二課長 おかべ 岡部 たけひこ 武彦 (内線451)

【開通10ヶ月後】秋田自動車道

おおだてきた

こさか

秋田道(大館北～小坂)が開通して

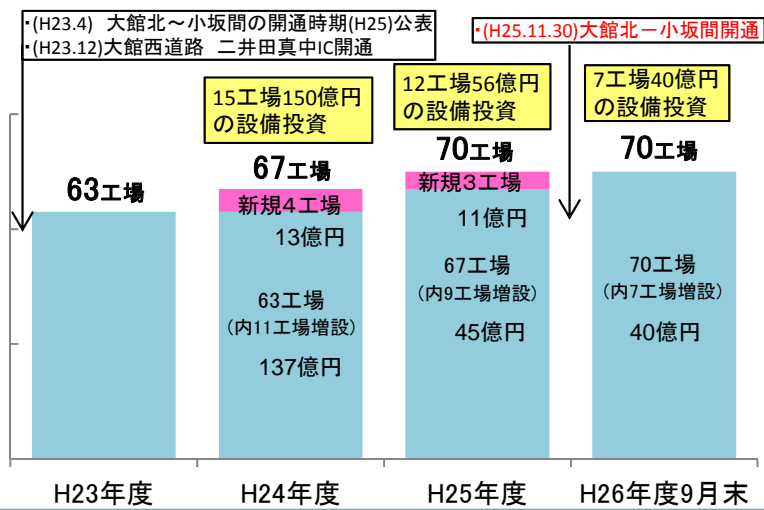
(平成25年11月30日開通)

- ①年々増加する企業進出や工場の増設により求人数、雇用が拡大
- ②更なる企業誘致に向けた大館市内の工業団地拡張が進む

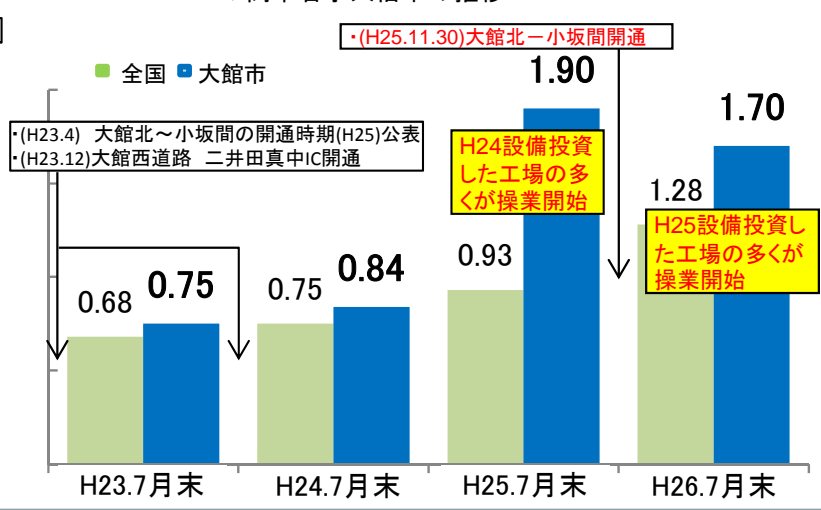
■年々増加する工場立地と増設

大館～小坂間の開通目標を宣言したあと、企業の集積が年々進み、求人倍率向上や雇用拡大を促進させ、地域の経済発展に寄与

▼大館市の主な工場数と設備投資額の推移 資料:大館市



▼高卒者求人倍率の推移 資料:大館市、厚生労働省



■高速交通ネットワークの整備促進が大館市への企業進出を後押しし、更なる企業進出の受け皿として工業団地拡張の動きも活発

進出企業の声：(株)ニプロ (S56.4操業開始)

当社マザー工場の大館工場は、主力製品が精密医療機器の人工腎臓(ダイアライザー)であるが、全国への配送を念頭に置いた、東北縦貫自動車道と日沿道のダブルネットワークを有する大館の地を選定して、昭和56年に設置した。
(H25.11大臣視察時 説明コメント)

自治体の声：大館市

釈迦内工業団地には現在2社の企業が進出しているが、今後「バイオマス発電」や「木材系工場」「太陽光発電」等の企業進出が検討されており、高速道路のネットワーク化が図られたことが、企業誘致推進にも大きな牽引力になっています。
(H26.7ヒアリング)

【釈迦内工業団地】
全体面積 約24ha
H25年度造成済み5haに2社進出済み(平成26年内操業開始予定)



【大館工業団地】
全体面積 約33ha(H18完売) 企業数:4社
【大館第二工業団地】
全体面積 約48ha(約46ha分譲済み) 企業数:9社
【二井田工業団地】
全体面積 約19ha(H20完売) 企業数:14社

